

安心して暮らせるコミュニティづくりをめぐる

佛教大学社会福祉学部 岡崎祐司

1. 地域福祉とはなにか

- (1) 住民の暮らしをささえる保健・医療・福祉の制度・サービスの地域での再編
- (2) 福祉専門職の地域での実践活動
- (3) 住民主体、市民としての地域活動

☆ (3) の力を主導に地域福祉をつくる—住民自治を高める

2. 地域社会の変化、人々のつながりかたの変化

- 住民自治を高める過程—かかわり（関係）、共有、協力、共同、組織化、協働
- 地域福祉も住民自治も、活動・運動
- 生活のしかた、時代状況で変化してくる「かかわり」、「つながり」
 - ※自己責任、一人称の力が強調される時代
- 多様性と共同
- どんな生活場面で「かかわり」、「つながり」、共同を経験することができるか

3. 計画づくりのために

- (1) こんな地域に暮らしたい、こんな上京区にしたい—願いをほりおこしつなげる
- (2) いま、地域はどうなっているのか、上京区はどうなっているのか（点検、把握）
- (3) 地域の財産（資源、人財）や潜在力をひきだし、多様な形でつながる・助け合う